

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年10月6日  
住 所 さいたま市南区南浦和3-43-14-201  
県内企業等の名称 ハアーメイクブルーム  
代表者役職 氏名 代表 三浦 丈治

ハアーメイクブルーム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

感動・喜び・感激を創造するビューティプロデューサーとして、美と健康のお手伝いをさせていただき、地域における「顧客満足度 No.1 美容室」を目指したいという思いを持ち、美容を通じて地域の方たちが豊かな生活を送ることができる手伝いをしていきます。この考えは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、自らも事業を続けていくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、リサイクル可能なパッケージを持つ製品、かつ有害な化学物質を含まない環境配慮型商品のアイテムを導入していく。 <(現状値)2022年の数値> 導入アイテム数:0アイテム	<2030年に向けた指標> 8アイテム(累計) <取組開始3年後に向けた指標> 3アイテム(累計)
社会	社会貢献活動の一環として、社会福祉協議会・ユニセフなどを通じた寄付活動を行う。 <(現状値)2022年の数値> 寄付金額:0円/年	<2030年に向けた指標> 5,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3,000円/年
経済	埼玉県内を主な活動拠点としている取引業者を増加させていく。また、ワークライフバランスの向上として有給休暇平均取得日数を増加する。 <(現状値)2022年の数値 ①県内取引先数:2社(者) ②有給休暇平均取得日数:6日/年	<2030年に向けた指標> ①4社(者) ②16日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3社(者) ②10日/年

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。